

週報

令和 5 年 10 月 6 日
2023~2024年度 No.12

2023-24年度 国際ロータリーのテーマ

Rotary



世界に希望を生み出そう

国際ロータリー会長 ゴードンR.マッキナリー

プログラム

S A A 藤川 博士君

☆点 鐘

☆国歌斉唱「君が代」

☆ロータリーソング斉唱

「奉仕の理想」

☆四つのテスト唱和 職業奉仕委員会

☆誕生祝

☆食事懇談

☆会長の時間

☆幹事報告

☆委員会報告

①親睦委員会

・スマイルボックス報告

☆部内卓話

「経済と地域社会の発展月間卓話」

張本 民雄君

☆点 鐘

現在会員					29名					前々回の欠席者(9/15)					4名	
本 日	出席	20名			欠席	3名				免除(a)欠席	3名		出席率	86.96%		
									免除(b)欠席	3名						
前々回	出席	20名			MU	0名				免除(a)MU	3名		修正出席率	83.33%		
									免除(b)MU	2名						
月別出席率%		7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6			
	本年度	77.26	83.66													
	前年度	82.97	81.16	84.53	81.69	91.84	91.44	90.16	93.48	96.87	83.80	85.93	89.39			

例会場 カンパーナホテル TEL(0959)72-8111
例 会 金曜日(12時30分~13時30分)
事 務 所 長崎県五島市末広町8-4
福江商工会議所内 TEL(0959)72-3108

会 長 平 村 和 弘
副 会 長 山 里 一 郎
幹 事 松 岡 孝 博
雑誌:会報委員長 寺 澤 信 義

誕 生 祝

神之浦文彦君(昭和36年10月1日生)

誕生祝いありがとうございます。10月1日で62歳になってしまいました。私の会社イー・ライフ・サービスも17歳になりました。ご先祖様に健康な体を貰ったことに感謝しています。おかげさまで病気はありません。

20歳代から50歳代までそれぞれ楽しかったのですが、50代が一番楽しかったと思っています。しかし最近、良いことがあっているので60代がもっと楽しめそうな予感がします。

これからもビジネス、趣味ともに楽しんでいきたいと思います。



会長の時間

会長 平村 和弘君

それでは会長の時間を始めさせていただきます。

今回は、ロングライフクーラント（LLC）一般的にラジエーター液と言われている物についてお話しさせていただきます。LLCは皆さんもご存知の様にエンジンを冷却する役割のものです。

エンジンは、動力を発生するために爆発を繰り返し大量の発熱をしています。その時の燃焼室の温度は200℃～300℃にもなると言われており、そのままだとエンジンは直ぐにオーバーヒートしたり、焼付き・破損の状態になってしまいます。その発熱したエンジンを冷却し適温に保つ働きをしているのが、ラジエーターなどの冷却装置で水冷エンジンの場合は、LLCの水溶液がその中を循環しています。LLCは、エンジンを冷却する重要な役割を担っているわけです。エンジンを冷やすだけなら水だけで良いように思われますが、水は0℃以下で凍結し100℃以上で沸騰し蒸発する性質があります。どちらの状態になっても重大な

エンジントラブルを起こしてしまいますので、LLCは水の氷点を下げるとともに沸点を上げる役割を持つ薬品です。

LLCの主成分はエチレングリコールで、各種金属（鉄・アルミ・銅系）に対する防錆添加剤が入っておりまして、長期間にわたり使えるエンジン冷却液です。長期間使用できるLLCですが、時間の経過とともに主成分のエチレングリコールが徐々に酸化し、腐食性物質が生成されていきます。また、防錆添加剤も消耗し防錆性能も低下します。劣化したLLCを使い続けるとラジエーターが詰まったり、ウォーターポンプが損傷したりし最終的にはオーバーヒート等のエンジントラブルにつながる為、定期的な交換が必要です。一般的には車検毎（2年に1回）の交換が理想と言われております。最近ではスーパーLLCなどといわれ、通常のLLCと比べ倍以上の長期間使用できる物も出てきており、メーカーによっては新車時から使用されております。

LLCの濃度は新車の段階で30%とされていますが、濃度が高いほど凍結温度が下がるので寒冷地では濃度が上げられます。しかし、濃すぎてもよくないので上限は60%程度とされています。凍結温度は30%で-15℃、60%で-54℃が目安となっています。またLLCの色はメーカーによって様々です。大まかに言うと、赤系＝トヨタ系、緑・青＝その他の国産メーカーです。LLCが着色されているのは、誤飲防止や識別のためで、色と性能の間に関連性は全くありません。LLCの主成分エチレングリコールは人体に有害ですので、飲むことはできません。

以上で会長の時間を終わります。

幹事報告

幹事 松岡 孝博君

【当クラブ関係】

- ・第4回定例理事会が本日の例会終了後開催されますので理事、役員の方は御出席お願いします。
- ・次週10月13日（金）は例会休会です。（クラブ定款7条d項（1）祝日にあたるまたはその週に祝日が含まれる場合）次回例会は10月20日（金）となります。
- ・第2回会長、幹事会の御案内が届いています。開催日：12月6日（水）
- ・次次週例会について
10月20日（金）の例会の予定

米山奨学生出前卓話
奨学生；宋 佳璇（そう かせん）さん
（ニックネーム：センセン）

出身国；中国 世話RC長崎RC

- 10月20日（金）に第40回愛のチャリティの歌の祭典への御案に来ます。

【地区関係】

- 長崎北ロータリークラブより例会変更のお知らせが届いています。
- 長崎ロータリークラブより例会休会のお知らせが届いています。
- 長崎みなとロータリークラブより例会休会・変更のお知らせが届いています。
- 長崎南ロータリークラブより例会休会のお知らせが届いています。

【その他】

- 10月のロータリーレートは149円です。

- ◇ 柳田 靖夫君 //
- ◇ 西上裕一郎君 //
- ◇ 有川 真史君 //
- ◇ 山里 一郎君 張本民雄さん、本日の卓話よろしく申し上げます。
- ◇ 中村 栄治君 //
- ◇ 片山 雅文君 //
- ◇ 橋本 武敏君 //
- ◇ 三村 剛孝君 //
- ◇ 山口 裕之君 //
- ◇ 松岡 孝博君 観月会お疲れ様でした。
- ◇ 山下 実君 //
- ◇ 才津 喜彦君 //
- ◇ 山下 克己君 //
- ◇ 藤川 博士君 //

合計 19,000円

通算合計 235,000円

部 内 卓 話

「経済と地域社会の発展月間卓話」

社会奉仕委員長 張本 民雄君



皆様、こんにちは。
今回は橋本プログラム委員長から、卓話の主題を「経済と地域社会の発展」と、ご指定いただきました。

日本にいて、ましてや五島にいては中々世界の情勢を知る由もありませんが、ロータリー財団の特別行事でもありますので、一人のロータリアンとして、学び・考えたことをお話させていただきます。

始めに、お渡ししている資料をご覧ください。

ロータリーには皆様方ご存じの通り、「特別月間」が定められています。このスタートは、40年前の1983年まで遡ります。そして、2013年度に「六つの重点分野」を採択します。2015年度になると、ロータリー理事会は特別月間を「六つの重点分野」をベースとして、大幅に変更を決定します。

委員会報告

出席報告

- ◆ 10月6日（欠席者メイクアップ）
寺澤 信義君
- ◆ 10月6日（免除(a)欠席者）
中村 博義君 中村 吉廣君 植松 郁雄君
- ◆ 10月6日（免除(b)欠席者）
谷川 和啓君 佐々野邦久君
- ◆ 10月6日欠席者
坂井 成光君 宮脇 秀至君 小畑 和男君
吉田 泰之君

親睦委員会

スマイル報告

- ◇ 神之浦文彦君 本日は誕生祝いありがとうございました。
- ◇ 張本 民雄君 本日は経済と地域社会の発展月間卓話よろしく申し上げます。
- ◇ 平村 和弘君 神之浦文彦さん、本日は誕生祝いおめでとうございます。
- ◇ 清瀧 誠司君 //
- ◇ 戸田 博之君 //

そして、2021年度から「環境」が重点分野に追加されて、2022年10月のR I理事会で、特別月間として「七つの重点分野」がすべて決定されました。これに伴い「母子の健康月間」は4月から7月へ移動し、赤字部分が今回追加と名称変更がされたところになります。

また、ロータリーでは〇〇週間・・・何月何日を含む週・・・という表現があります。日本では、日本国憲法に一週間は日曜日を第一とする・・・とありますので週の始まりは日曜日ですが、ロータリーでは週の始まりを月曜日とします。ですから、〇日を含む週間というのは月曜日から日曜日までが期間となりますので、お間違えのないようご注意ください。

そして、今回の「経済と地域社会の発展月間」は「地域社会の経済発展月間」と名称が変わり、プロジェクトの意図がわかりやすくなったように感じられます。

さて、お釈迦様が説かれた教えである仏教では悟り（覚者）を開くための修行として、「六波羅蜜の実践」というのがあります。波羅蜜とは、悟りの境地を得るための「心の在り方」「実践すべき徳目」ということです。

その六つとは、

- 1) 布施波羅蜜・・・財施・法施・無畏施・慈施を分け与えること、お布施や寄附行うこと。
- 2) 持戒波羅蜜・・・戒律を守ること。
- 3) 忍辱波羅蜜・・・苦難に耐え忍ぶこと、あるいは、怒りを捨てること。
- 4) 精進波羅蜜・・・真実の道をたゆまず実践し、努力をすること。
- 5) 禅定波羅蜜・・・精神を統一し、安定させること。
- 6) 智慧波羅蜜・・・これらの五つの波羅蜜を実践し、真理を見極める智慧を得ること。

と、なっています。

その中で、第一にあげられている「布施波羅蜜」・・・お布施について、少し話を進めます。

皆様方は子供の頃、親や大人の人達から「おもちゃやお菓子・飴等を、皆で分け合いなさい。」と言われた経験はありませんか？大人になっても惜しみなく施す心は、何時でも自然に湧いてくるものではありません。私達はしばしば、もし自分の大事な物を誰かにあげてしまったら、手元には何も残らないと感じます。しかし、お釈迦様は惜しみなく施すこと、すなわち「布施」は直接、他者に利益をもたらすだけでなく、私達に大きな喜びと満足を与えてくれる素晴らしい修行であると説

いています。

その「布施」には、先程申し上げましたように、

- 1) 財 施・・・金銭や財物を施すこと。
- 2) 法 施・・・仏教の教えや助言を施すこと。
- 3) 無畏施・・・恐れのない状態を施すこと。
- 4) 慈 施・・・慈愛を施すこと。

の四つがあります。

布施は、自分の都合を後にして他を助けることで、これは仏に近づく手段のひとつですから、仏教徒の第一の勤めとなります。

いろんな意味で相手を助け、豊かな心にする行為は布施と言えますから、たとえば、やさしい眼差しや笑顔を向けること、思いやりのある温かい言葉をかけること、ちょっとした心づかいをすること、順番や席をゆずったりすることなども立派な布施となります。

そして、布施は喜捨ともいい「喜び捨てる」と書きます。自らが喜んで捨てる自分の財産・行為を指します。

一方、名利の布施という言葉があります。これは自分の欲をからめての布施で、お礼や誉められることを期待したり、どこかに名前が載ることを喜びとしたり、金額を競ったり、好人だと思われたいとか、そんなことをチラッとでも思ったうえでの布施のことです。こういう布施は不浄施（不清淨施）といわれ、自分を汚してしまいます。

『貧者の一灯』という話は、貧しい少女が自分の髪の毛を売ってお釈迦さまに捧げた小さな小さな灯が、大風に耐えて最後まで輝いていたというお話です。大金持ちが競って寄進した大きな灯籠の灯は、みんな消えてしまったのです。布施に自惚れや高慢さは禁物です。「こんなことしかできなくてすみません」という謙虚さと、「させていただけます」という態度があって、はじめて布施は功德となります。

また、福沢諭吉の心訓という七箇条からなる教えに「世の中で一番尊い事は、人の為に奉仕をして、決して恩にきせない事です。」という文言があります。これも先程の布施と同様、正にロータリアンの精神を端的に表現していると言えるのではないのでしょうか？

この精神は時空を超えて、我々ロータリアンの心に脈々と受け継がれています。その具体的な取り組みの一つに「グローバル補助金」があります。これは名称の通り、海外のクラブや地区との協力のもとに実施されます。この補助金の範疇として、次のような所定の要件を満たしている場合が該当します。すなわち、①母子と健康②基本的教育と

識字率向上③地域社会の経済発展④疾病予防と治療⑤平和構築と紛争予防⑥水と衛生⑦環境の「七つの重点分野」のいずれかに該当すること、とあります。

これはR I 戦略計画の三本柱の一つである「人道的奉仕の重点化と増加」に該当し、世界平和・理解を推進するための具体的な奉仕活動の指針でもあります。現在、全世界では仕事があっても、「1日、1ドル25セント未満」の生活を送る人々が14億人いると言われていています。ロータリーは、この14億人の全ての人々を支援したいのです。

この意志に基づき、10月の特別月間ではロータリーは「人」に投資し、地域社会や人々の暮らしに持続可能で測定可能な改善をもたらす、地域社会の経済発展を促すため、「貧しい地域社会の経済発展を促すための人々の能力・スキル向上」「生産性の高い仕事の創出」「支援が行き届いていない地域社会での貧困の削減」「地域社会の経済発展に関連した仕事で活躍していくことを目指す、専門職業人のための奨学金支援」など、世界の各地でさまざまな取り組みを実施しています。

ここで、その成功例の一つをご紹介します。

米国人夫妻がウガンダの村を支援し、再生の端緒を築いた話です。2005年ポリオ予防接種運動で、ナイジェリアのオドゥオロ村を夫妻が訪れると、ポリオに侵された村人たちの惨状は想像を絶するものでした。10年以上前の軍の襲撃で農業の知識のあった村人は、殺害されるからと村を去りました。

残された村人は泥にまみれて地を這い、子供たちは食べ物を探してゴミをあさり、ある者は栄養不足から1日中頭をもたげ、その場に座っていました。マラリアが蔓延し、昏睡状態の人もいました。(ウォレス) 夫妻は、村人に解決策を押し付けることなく考え方を尊重し、寄り合いを開き、村の年長者に決裁を仰ぎました。

地区内のRCは23,000ドルを集め、井戸堀と職業研修(水タンクの作り方)や有機農業の研修などのプロジェクトが開始されました。以降、夫妻は毎年この村を訪れていましたが、2009年には1,500人以上の村人の出迎えを受け、歓迎パーティーが開かれたそうです。その席上で長老は、感謝の辞に続き、このプロジェクトの影響力を物語る言葉を残しました。

「あなた方は食べるための魚をくれたのではなく、私達に釣り糸を与え、釣り方を指導してくれました。」

本当に、素晴らしいお話です。

このような奉仕が、世界中の至る所でロータリーの手によって実施されているのです。私達がプロジェクトに直接参加することは難しいことですが、その活動資金となるロータリー財団への寄附をすることで、その一翼を担うことができるのです。

最後に、仏教の法話の中から奉仕のお話をひとつご紹介致します。「ありがとう」なんとステキな響きのある言葉でしょう。もし、何かの行いをして相手から「ありがとう」と言われたら、うれしく、すがすがしくなります。そんな実感力を持っている言葉であり、あいさつなのです。「有り難う」とは、有ることが難しいことですから、めったにないという意味から生まれた言葉です。

私達は心の中で何かをやりたいと思っていても、それをいざ行動に移すというのは難しい場合があります。踏ん切りがつかなかったり、つい忘れてたりしてなかなかできません。大切な人に何かをしてあげたいのにできない、もっと力強く生きたいのに力が湧いてこない、などなど。そんな時、「有り難いことに、自分は恵まれているなあ」と気づき、やりたいことをやれること自体に、まずもって感謝することから始めてはいかでしょうか?大切にしたい人の存在や、家族がしてくれたことに感謝することから始める。つまり、感謝の気持ちをバネに何かを始めればいいのです。ありがとうの気持ちが具わっていれば、自然とやりたいことをやれる幸せを感じられます。人にやさしく接することができ、人生を大切に生きることができます。

このように考える時、実は「ありがとう」という感謝の心は、一人ひとりが何かの行動を起こす以前に、すでに具わっているのです。それはなぜでしょうか?私達は、家族、周りの人、見知らぬ人々、引いては目に見えない様々なものから、有り難い「おかげ」をいっぱいいただいて生きているからです。家庭にあっても職場にあっても、人と人との支え合いによって生きているのです。今日一日、無事に働くことができました。おいしく食事をいただくことができました。あたたかい布団の中で、ぐっすり寝ることができました。これらのことは、決して自分ひとりの力で成り立っているではありません。そして、神仏のご加護や大自然などの大きな存在のお陰をいただき、畏敬なる存在に包まれているのです。

私達は「生きている」と同時に、「生かされている」のだということがわかると、自然に対してまた人や物に対してやさしさが生まれてくるはず

です。そのやさしい心を表す言葉、それが「ありがとう」と「おかげさま」です。

私達は多くの人たちの支えと、自然の恵みによって生かされています。豊かな現代社会に暮らしていると、当たり前の有り難さをついつい忘れがちですが、この世はまさに持ちつ持たれつの「おかげさま」の世界です。

そして、今年度の平村会長のクラブ方針は、「奉仕の心でまわりの皆に、そして自分自身に希望の灯りをともそう」です。私達一人ひとりが希望の灯りを以て、一隅を照らす運動の「奉仕一ありがとうの心で行動しよう」というのは、自己に

具わり湧き起こる、「ありがとう」「おかげさま」という気持ちを具体的な行動で表し、感謝と喜びの生活を送る、ということになります。

是非、今月の特別月間のテーマ「地域社会の経済発展」を通して、ロータリーは世界の地域で何をしているのか？知って下さい。そして、ロータリアン一人ひとりが、何ができるのか？考えてみて下さい。

一日一善・・・何か良いことをしましょう・・・
布施波羅蜜の心を以て!!

ご静聴、ありがとうございました。

観月会

2023年9月29日・親睦委員会
ホテル&カフェレストラン木馬

